

平成 29 年度実施施策に係る事前分析表

(文部科学省 29-9-3)

| | |
|-------|--|
| 施策名 | 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応 |
| 施策の概要 | 「生命現象の統合的理解」を目指した研究を推進するとともに、「先端的医療の実現のための研究」等の推進を重視し、国民への成果還元を抜本的に強化する。さらに、生命倫理問題等が及ぼす倫理的・法的・社会的課題に対し、研究の進展状況を踏まえた施策への反映、研究者等への法令等の遵守の徹底等を通じ、最先端のライフサイエンス研究の発展と社会の調和を目指す。 |

| | | | | | | | |
|---|--|--|-------|---------|-------|--------------------------|-------|
| 達成目標 1 | 医薬品・医療機器開発への取組： 医薬品創出のための支援基盤の整備等により、革新的医薬品・医療機器開発を推進する。 | | | | | | |
| 達成目標 1 の設定根拠 | 「健康・医療戦略」(平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)、「医療分野研究開発推進計画」(平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)において、医薬品・医療機器開発への取組を推進することが掲げられているため。 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | 27 年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 毎年度 |
| ①創薬支援により新たに創薬シーズ [†] が見つかった件数 [†] : 取扱いテーマにおいて一次スクリーニングでヒットがあった場合を 1 とカウントする | 82 | 55 | 79 | 81 | 82 | 94 | 前年度以上 |
| | 年度ごとの目標値 | — | — | — | — | — | — |
| | 目標値の設定根拠 | ライフサイエンスに係る研究を支援する拠点整備等を通じたイノベーションへの貢献を目的とした事業であるが、事業開始当初、成果がどの程度創出されるか不明であったことから、定量的な指標を設定するため、目安として「新たな創薬シーズが見つかった件数」が前年度以上であることを目標とした。 ※なお、本事業開始後に策定された「医療分野研究開発推進計画」において、医薬品創出に関連する達成目標が示されているが、本事業においては指標の継続性を重視することとし、当初定めた目標を用いることとした。 | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | —年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 30 年度 |
| ②革新的医療機器の実用化に資する成果の件数(累積) | — | — | — | — | 3 | 調査中 | 5 件以上 |
| | 年度ごとの目標値 | — | — | — | — | — | — |
| | 目標値の設定根拠 | 「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」において設定されている革新的な医療技術創出拠点に関する達成目標「2020 年までの達成目標: 5 種類以上の革新的医療機器の実用化」に基づく。 | | | | | |
| 施策・指標に関するグラフ・図等 | | | | | | | |
| — | | | | | | | |
| 達成手段 (事業) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | | | AP との関係 | | 平成 29 年度行政事業 レビュー事業番号 | |

| | | | |
|--|----------------------------|---|------|
| 医療分野の研究開発の推進のうち、創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (平成 24 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業 (平成 26 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、革新的先端研究開発支援事業 (平成 14 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、医療分野研究成果展開事業 (内訳) ○先端計測分析技術・機器開発プログラム (平成 16 年度) ○研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) (平成 21 年度) ○戦略的イノベーション創出プログラム(S-イノベ) (平成 21 年度) ○産学共創基礎基盤研究プログラム (平成 22 年度) ○産学連携医療イノベーション創出プログラム (平成 27 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | 0252 |
| 国立研究開発法人理化学研究所運営費交付金に必要な経費 (平成 15 年度) | 52,591 の内数 (51,591 の内数) | — | 0184 |
| 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構運営費交付金に必要な経費 (平成 13 年度) | 21,609 の内数 (21,558 の内数) | — | 0229 |

達成手段
(独立行政法人の事業)

| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | 事業の概要 |
|---|---|--|
| 国立研究開発法人理化学研究所健康・医療フロンティアプロジェクト事業等 (平成 26 年度) | 52,591 の内数 (51,591 の内数) | 理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断的先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。 |
| 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線の医学的利用に関する研究開発事業 (平成 13 年度) | 21,609 の内数 (21,558 の内数) | 近い将来に国民の二人に一人が罹患するとされるがんや、患者が増加している精神・神経疾患等についての診断及び治療に資する、重粒子線がん治療及び分子イメージング技術に関する研究を推進。 |

達成手段
(法令改正・税制措置)

| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
|--------------|----|--------------|
| — | — | — |

達成手段
(諸会議・研修・ガイドライン等)

| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
|--------------|----|--------------|
| | | |

| | | |
|----------------------|---|---|
| - | - | - |
| 平成 28 年度評価 からの変更点 | - | |
| 行政事業レビューとの 連携状況 | - | |

| | | | | | | | |
|--|--|--|-------|-------|-------|--------------------------|-------|
| 達成目標 2 | 臨床研究・治験への取組： 全国に橋渡し研究拠点を整備し、アカデミア等の基礎研究の成果を一貫して実用化につなぐ体制を構築する。 | | | | | | |
| 達成目標 2 の 設定根拠 | 「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）、「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）において、大学などの研究機関で実施される基礎研究の成果を円滑に実用化へつなげることや橋渡し研究支援拠点等を活用して臨床研究及び治験を推進することが掲げられているため。 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | 24 年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 32 年度 |
| ①橋渡し研究支援拠点の支援により基礎研究の成果が薬事法に基づく医師主導治験の段階に移行した数 | 5 | 5 | 11 | 16 | 18 | 16 | 約 16 |
| | 年度ごとの 目標値 | - | - | - | - | - | |
| | 目標値の 設定根拠 | 「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」において設定されている革新的な医療技術創出拠点に関する達成目標「2020 年までの達成目標：医師主導治験届出数 年間 40 件」に基づく。 ※健康・医療戦略、推進計画における達成目標の年間 40 件については、文部科学省と厚生労働省の合計の目標値であるため、文科省 9 拠点：厚労省 14 拠点であん分し、15.7 件（=40 件×9/23）のため、「約 16 件」とした | | | | | |
| 施策・指標に関するグラフ・図等 | | | | | | | |
| - | | | | | | | |
| 達成手段 (事業) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | AP との関係 | | | | 平成 29 年度行政事業 レビュー事業番号 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、橋渡し研究戦略的推進プログラム (平成 29 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | - | | | | 0252 | |
| 達成手段 (独立行政法人の事業) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | 事業の概要 | | | | | |
| - | - | - | | | | | |
| 達成手段 (法令改正・税制措置) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 概要 | | | | | 担当課 (関係課) | |
| - | - | | | | | - | |
| 達成手段 (諸会議・研修・ガイドライン等) | | | | | | | |

| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
|----------------------|----|--------------|
| — | — | — |
| 平成 28 年度評価 からの変更点 | — | |
| 行政事業レビューとの 連携状況 | — | |

| | | | | | | | |
|---|---|--|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| 達成目標 3 | 世界最先端の医療の実現に向けた取組： iPS 細胞等を用いた革新的な再生医療・創薬をいち早く実現するための研究開発の推進を図るとともに、ゲノム医療の実現に向けた取組を推進する。 | | | | | | |
| 達成目標 3 の 設定根拠 | 「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）、「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）において、再生医療及びゲノム医療の実現に向けた研究開発の推進等が掲げられているため。 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | 23 年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 32 年度 |
| ①iPS 細胞等幹細胞を用いた課題の臨床研究への移行数(件)(累積) | 0 | 0 | 3 | 5 | 6 | 7 | 約 15 |
| | 年度ごとの 目標値 | — | — | — | — | — | |
| | 目標値の 設定根拠 | 「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」において設定されている再生医療に関する達成目標「2020 年までの達成目標：臨床研究又は治験に移行する対象疾患の拡大 約 35 件」に基づく。 ※健康・医療戦略、推進計画における達成目標の年間 35 件については、3 省（文部科学省、厚生労働省、経済産業省）の合計の目標値であり、そのうちの文部科学省分として「約 15 件」とした。 | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | 25 年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 32 年度 |
| ②発見された疾患関連遺伝子候補及び薬剤関連遺伝子候補数(累積) | 66 | — | 66 | 196 | 283 | 330 | 300 |
| | 年度ごとの 目標値 | — | — | — | — | — | |
| | 目標値の 設定根拠 | 平成 25 年度から実施しているオーダーメイド医療の実現プログラムの前身事業終了時（平成 24 年度）の実績を上回ることを目標として設定。 | | | | | |
| 施策・指標に関するグラフ・図等 | | | | | | | |
| — | | | | | | | |
| 達成手段 (事業) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | AP との関係 | | | | 平成 29 年度行政事業レビュー事業番号 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、再生医療実現拠点ネットワークプログラム (平成 25 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | | | | 0252 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、東北メディカル・メガバンク計画 (平成 23 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | | | | 0252 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業 (平成 28 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | | | | 0252 | |

| | | | |
|--|---|--|--------------|
| 医療分野の研究開発の推進のうち、オーダーメイド医療の実現プログラム (平成 25 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | 0252 |
| 国立研究開発法人理化学研究所 運営費交付金に必要な経費 (平成 15 年度) | 52,591 の内数 (51,591 の内数) | — | 0184 |
| 達成手段 (独立行政法人の事業) | | | |
| 名 称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | 事業の概要 | |
| 国立研究開発法人理化学研究所 健康・医療フロンティアプロジ ェクト事業等 (平成 26 年度) | 52,591 の内数 (51,591 の内数) | 理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断的先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。 | |
| 達成手段 (法令改正・税制措置) | | | |
| 名 称 (開始年度) | 概 要 | | 担当課 (関係課) |
| — | — | | — |
| 達成手段 (諸会議・研修・ガイドライン等) | | | |
| 名 称 (開始年度) | 概 要 | | 担当課 (関係課) |
| — | — | | — |
| 平成 28 年度評価 からの変更点 | — | | |
| 行政事業レビューとの 連携状況 | — | | |

| | | | | | | | |
|--|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 達成目標 4 | 疾病領域ごとの取組： がん、精神・神経疾患、感染症等の疾患克服に向けた研究開発等を推進する。 | | | | | | |
| 達成目標 4 の 設定根拠 | 「健康・医療戦略」(平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)、「医療分野研究開発推進計画」(平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)において、疾患に対応した研究の推進が掲げられているため。 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | 28 年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 33 年度 |
| ①次世代がん医療創 生研究事業採択課題 のうち、新規分子標的 薬剤および新規治療 法に資する有望シ ーズ、早期診断・個別 化治療予測バイオマ ーカーおよび新規免疫 関連有効分子の数(累 積) | 3 | — | — | — | — | 3 | 15 |
| | 年度ごとの 目標値 | — | — | — | — | — | |
| 目標値の 設定根拠 | 「医療分野研究開発推進計画」において設定されているがんに関する達成目標「2015 年頃までの達成目標：新規抗がん剤の有望シーズを 10 種取得、早期診断バイオマーカー及び免疫治療予測マーカーを 5 種取得」に基づく。 ※なお、本事業開始後に一部変更された「医療分野研究開発推進計画」において、がんに関連する達成目標が示されているが、本事業においては指標の継続性を重視することとし、当初定めた目標を用いることとした。 | | | | | | |
| 測定指標 | | | | | | | |

| | | | |
|---|-------------------------------------|---|--|
| ②病原体（インフルエンザ・デング熱・下痢症感染症・薬剤耐性菌）の疫学研究及び治療薬、迅速診断法等の研究開発の進捗 | 基準 | -年度 | - |
| | 進捗状況 | 26年度 | - |
| | | 27年度 | - |
| | | 28年度 | インドネシアにおいて高病原性鳥インフルエンザウイルスH5N1に対するヒトの抗体保有調査 によって多数の不顕性感染者の存在を世界で初めて示し、また薬剤耐性菌の耐性を阻害し、感受性を回復させる候補薬剤を見いだした等の成果を創出。 |
| | 目標 | 32年度 | 病原体（インフルエンザ・デング熱・下痢症感染症・薬剤耐性菌）の流行株の予測や感染経路の解明、治療候補の同定、迅速検出系の構築等を図る。 |
| | 目標の設定根拠 | 「医療分野研究開発推進計画」において設定されている新興・再興感染症に関する達成目標「2020年までの達成目標：得られた病原体（インフルエンザ、デング熱、下痢症感染症、薬剤耐性菌）の全ゲノムデータベース等を基にした、薬剤ターゲット部位の特定及び新たな迅速診断法等の開発・実用化」に基づく。 | |
| 施策・指標に関するグラフ・図等 | | | |
| - | | | |
| 達成手段 (事業) | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成29年度当初予算額 (平成28年度予算額) 【百万円】 | APとの関係 | 平成29年度行政事業レビュー事業番号 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、脳科学研究戦略推進プログラム・脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト (平成20年度) | 53,154の内数 (60,835の内数) | - | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、次世代がん医療創生研究事業 (平成28年度) | 53,154の内数 (60,835の内数) | - | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、感染症研究国際展開戦略プログラム (平成27年度) | 53,154の内数 (60,835の内数) | - | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、感染症研究革新イニシアティブ (平成29年度) | 53,154の内数 (60,835の内数) | - | 0252 |
| 国立研究開発法人理化学研究所運営費交付金に必要な経費 (平成15年度) | 52,591の内数 (51,591の内数) | - | 0184 |
| 達成手段 (独立行政法人の事業) | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成29年度当初予算額 (平成28年度予算額) 【百万円】 | 事業の概要 | |
| 国立研究開発法人理化学研究所健康・医療フロンティアプロジェクト事業等 (平成26年度) | 52,591の内数 (51,591の内数) | 理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断的先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。 | |
| 達成手段 (法令改正・税制措置) | | | |

| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
|--------------------------|----|--------------|
| — | — | — |
| 達成手段 (諸会議・研修・ガイドライン等) | | |
| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
| — | — | — |
| 平成 28 年度評価 からの変更点 | — | |
| 行政事業レビューとの 連携状況 | — | |

| 達成目標 5 | 幅広いライフサイエンス分野の取組の推進： ライフサイエンス研究基盤の整備、国際共同研究等の幅広いライフサイエンス分野の取組を推進。 | | | | | | |
|---|--|---|-------|-------|-------|--------------------------|-------------|
| 達成目標 5 の 設定根拠 | 医療等のライフサイエンス分野の研究の発展のために、研究基盤の整備や国際共同研究等の取組を推進することが重要であるため。 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | -年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 毎年度 |
| ①提供した実験動物・ 植物等を用いて発表 された論文数 | - | 929 | 913 | 1,068 | 883 | 調査中 | 前年度と 同程度 |
| | 年度ごとの 目標値 | — | — | — | — | — | |
| | 目標値の 設定根拠 | ライフサイエンス研究の発展に資する実験動植物等の収集・保存・提供を通じた研究基盤の整備を目標としており、目安として基盤整備の推進指標がわかる「提供先から発表された論文数」が前年度と同程度の実績値であることを目標とした。 | | | | | |
| 施策・指標に関するグラフ・図等 | | | | | | | |
| — | | | | | | | |
| 達成手段 (事業) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | AP との関係 | | | | 平成 29 年度行政事業 レビュー事業番号 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、ナショナルバイオリソースプロジェクト (平成 14 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | | | | 0252 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、老化メカニズムの解明・制御プロジェクト (平成 29 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | | | | 0252 | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業 (内訳) ○地球規模課題対応国際科学協力プログラム (SATREPS) ※1 (平成 20 年度) ○戦略的国際科学技術協力推進事業 (SICORP) ※1 (平成 21 年度) | 53,154 の内数 (60,835 の内数) | — | | | | 0252 | |

| | | | |
|--|---|--|------|
| ○戦略的国際科学技術協力推進事業（SICP）※1 （平成 15 年度） ○社会システム改革と研究開発の一体的推進 ※2 （平成 25 年度） ○アフリカにおける顧みられない熱帯病（NTDs）対策のための国際共同研究 ※3 （平成 27 年度） | | | |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム （平成 26 年度） | 53,154 の内数 （60,835 の内数） | — | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、革新的先端研究開発支援事業 （再掲） | 53,154 の内数 （60,835 の内数） | — | 0252 |
| 医療分野の研究開発の推進のうち、医療分野研究成果展開事業 （再掲） | 53,154 の内数 （60,835 の内数） | — | 0252 |
| 国立研究開発法人科学技術振興機構運営費交付金に必要な経費 （平成 25 年度） | 101,869 の内数 （100,888 の内数） | — | 0179 |
| 国立研究開発法人科学技術振興機構施設整備に必要な経費 （平成 21 年度） | 48.3 の内数 （45.3 の内数） | — | 0180 |
| 国立研究開発法人科学技術振興機構出資に必要な経費 （平成 21 年度） | 0 （12,000 の内数） | — | 0183 |
| 国立研究開発法人理化学研究所運営費交付金に必要な経費 （平成 15 年度） | 52,591 の内数 （51,591 の内数） | — | 0184 |
| 国立研究開発法人理化学研究所施設整備に必要な経費 （平成 15 年度） | 0 （100 の内数） | — | 0185 |
| 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構運営費交付金に必要な経費 （平成 13 年度） | 21,609 の内数 （21,558 の内数） | — | 0229 |
| 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構施設整備に必要な経費 （平成 13 年度） | 4,273 の内数 （8,867 の内数） | — | 0230 |
| 国立研究開発法人日本医療研究開発機構運営費交付金に必要な経費 （平成 27 年度） | 5,592 の内数 （5,024 の内数） | — | 0253 |
| 達成手段 （独立行政法人の事業） | | | |
| 名 称 （開始年度） | 平成 29 年度当初予算額 （平成 28 年度予算額） 【百万円】 | 事業の概要 | |
| 国立研究開発法人 科学技術振興機構 ライフサイエンスデータベース 統合推進事業 （平成 23 年度） | 101,869 の内数 （100,888 の内数） | 様々な研究機関等によって作成されるライフサイエンス分野データベースの統合に向けた、戦略の立案、ポータルサイトの構築・運用及び研究開発を推進。 | |
| 国立研究開発法人理化学研究所 健康・医療フロンティアプロ ジェクト事業等 （平成 26 年度） | 52,591 の内数 （51,591 の内数） | 理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断的先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。 | |

| | | |
|---|----------------------------|---|
| 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線の医学的利用に関する研究 開発事業 (平成 13 年度) | 21,609 の内数 (21,558 の内数) | 近い将来に国民の二人に一人が罹患するとされるがんや、患者が増加している精神・神経疾患等についての診断及び治療に資する、重粒子線がん治療及び分子イメージング技術に関する研究を推進。 |
| 達成手段 (法令改正・税制措置) | | |
| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
| — | — | — |
| 達成手段 (諸会議・研修・ガイドライン等) | | |
| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
| — | — | — |
| 平成 28 年度評価 からの変更点 | — | |
| 行政事業レビューとの 連携状況 | — | |

| | | | | | | | |
|------------------------------------|--|---------|----------------|-------|-------|--------------------------|---|
| 達成目標 6 | 研究の発展・動向を踏まえ、生命倫理に関する法令・指針に基づいた規制を適切に実施する。 | | | | | | |
| 達成目標 6 の 設定根拠 | 生命倫理に関する法令・指針は、ライフサイエンス研究の実施に伴って生じうる倫理的・法的・社会的課題を踏まえて制定されたものであり、当該法令・指針に基づく規制を適切に実施することは、研究の発展と社会の調和を図る上で不可欠であるため。 | | | | | | |
| 測定指標 | 基準値 | 実績値 | | | | | 目標値 |
| | 23 年度 | 24 年度 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 毎年度 |
| | 0 | 0 | 1 (他府省と 共管) | 0 | 0 | 0 | 0 (不適合事 案が発生し た場合は、 適切に処理 するととも に、再発防 止策を講じ る) |
| ①生命倫理に関わる 法令・指針への不適合 事案の発生件数 | 年度ごとの 目標値 | — | — | — | — | — | |
| 目標値の 設定根拠 | 生命倫理に関する法令・指針に基づく規制を周知徹底し、その遵守を図るため、法令・指針への不適合事案が発生しないことを目標値としている。 | | | | | | |
| 施策・指標に関するグラフ・図等 | | | | | | | |
| — | | | | | | | |
| 達成手段 (事業) | | | | | | | |
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | AP との関係 | | | | 平成 29 年度行政事 業レビュー事業番号 | |
| ライフサイエンス研究開発推進 経費 (平成 23 年度) | 64 (66) | — | | | | 0251 | |

| 達成手段 (独立行政法人の事業) | | |
|-------------------------------|---|-------------------------|
| 名称 (開始年度) | 平成 29 年度当初予算額 (平成 28 年度予算額) 【百万円】 | 事業の概要 |
| — | — | — |
| 達成手段 (法令改正・税制措置) | | |
| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
| — | — | — |
| 達成手段 (諸会議・研修・ガイドライン等) | | |
| 名称 (開始年度) | 概要 | 担当課 (関係課) |
| ポータルサイトを通じた情報提供 (平成 17 年度) | 生命倫理に関するポータルサイト(文部科学省ライフサイエンスの広場「生命倫理に関する取組」)において、法令・指針の本文、ガイダンス、通知等の関連情報を一元的に掲載し、適時更新することにより、法令・指針の趣旨や内容を周知・徹底している。(同サイトには、法令・指針の策定・改正時に開催した説明会の資料や、法令・指針の原案について審議した会議の資料・議事録、法令・指針の内容等に関する照会先等も掲載。) | ライフサイエンス課 生命倫理・安全対策室 |
| 平成 28 年度評価からの変更点 | — | — |
| 行政事業レビューとの連携状況 | — | — |

| 施策の予算額・執行額 (※政策評価調書に記載する予算額) | | | | | |
|---|------|-------|--|--|--|
| | | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度要求額 |
| 予算の状況 【千円】 上段：単独施策に係る予算 下段：複数施策に係る予算 | 当初予算 | | 58,770,946 ほか復興庁一括 計上分 1,217,836 <178,761,345> ほか復興庁一括 計上分<554,720> | 58,810,086 ほか復興庁一括 計上分 1,592,780 <180,390,176> ほか復興庁一括 計上分<416,609> | 68,799,835 ほか復興庁一括 計上分 1,592,780 <209,595,513> ほか復興庁一括 計上分<336,416> |
| | 補正予算 | | | 0 ほか復興庁一括 計上分 0 <0> ほか復興庁一括 計上分<0> | |
| | 繰越し等 | | | | |
| | 合計 | | | | |
| 執行額 【千円】 | | | | | |

| 施策に関する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの) | | |
|-----------------------------------|---|---|
| 名 称 | 年月日 | 関係部分 |
| 日本再興戦略改訂 2016 -第 4 次産業革命に向けて- | 平成 28 年 6 月 2 日 (閣 議決定) | P68 2. 世界最先端の健康立国へ (2) iv) 日本発の優れた医薬 品・医療機器等の開発・事業化、グローバル市場獲得・国際貢献 |
| 科学技術イノベーション 総合戦略 2016 | 平成 28 年 5 月 24 日 (閣議決定) | P34 第 2 章(1)II i) 世界最先端の医療技術の実現による健康長寿 社会の形成 P73 第 3 章(2) 知の基盤の強化 |
| 健康・医療戦略 | 平成 26 年 7 月 22 日 (閣議決定)、平成 29 年 2 月一部変更 | 全文 |
| 医療分野研究開発推進計 画 | 平成 26 年 7 月 22 日(健 康・医療戦略推進本部 決定)、平成 29 年 2 月 一部変更 | 全文 |

| | |
|-----------|---|
| 主管課 (課長名) | 研究振興局 ライフサイエンス課 (永井 雅規) |
| 関係課 (課長名) | 研究振興局 研究振興戦略官 (高谷 浩樹)、 研究振興局 ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室 (杉江 達也) 研究振興局 基礎研究振興課基礎研究推進室 (斉藤 卓也) 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課 (坂本 修一) 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官付 (国際担当) (上田 光幸) |

| | |
|----------|-----------|
| 評価実施予定時期 | 平成 3 4 年度 |
|----------|-----------|